

## 平成26年度事業計画

### 1 事業運営方針

当財団は、昭和52年9月の設立以来、調査研究、研修、出版等の各種事業の実施を通じて行政管理に関する「理論」と「実務」との懸け橋としての役割を果たし、我が国行政の民主化、合理化及び効率化に寄与してきた。

当財団は、平成24年4月1日をもって特例民法法人から一般財団法人に移行したが、引続き厳しい経営環境にある。当財団を取り巻く外部環境及び当財団の経営状況に対する認識を役員はもとより、すべての職員が共有し、公益目的支出計画を着実に実施するとともに自立可能で安定的な財務経営基盤を確立する必要がある。

平成26年度は、行政不服審査法の改正や番号制度の導入に向けた準備の本格化など国・地方の行政と密接に関連する諸制度の改革が予定されている。

平成26年度においては、上記諸点を踏まえ次のとおり事業の展開を図ることとする。

### 2 事業計画

#### (1) 調査研究事業

調査研究事業は、出版事業、研修事業と並び当財団の主要事業であることはもとより、当財団の収入を確保する上で中核的役割を果たす事業である。平成26年度においても引き続き、内閣府、総務省等の国の行政機関を始め公的機関が実施する調査研究事業に係る公募（競争入札）に積極的に参加する。

#### (2) 研修事業（公益目的支出計画対象事業）

一般移行法人に義務付けられる「公益目的支出計画」の履行対象事業として継続的に実施する。自主研修については、アンケート結果等により受講者のニーズを把握し、当該結果を企画面に的確に反映させるとともに、参加者の募集活動を集中的、かつ、効果的に実施することにより参加者の拡大を目指す。

##### ア 自主研修

- |                              |         |
|------------------------------|---------|
| ① 公文書管理セミナー                  | 東京・・・5月 |
| ② 行政管理講座（番号法関連を中心として）        | 東京・・・6月 |
| ③ 情報公開・個人情報保護審査会等委員交流フォーラム   | 東京・・・8月 |
| ④ 行政争訟セミナー（行政不服審査法の改正を中心として） | 東京・・・9月 |
| ⑤ 情報公開セミナー                   | 東京 10月  |
| ⑥ 個人情報保護セミナー                 | 東京 12月  |

以上の研修に加え、新法・新行政制度の施行等に合わせて当該制度の解説等に重点を置いたテーマあるいは当財団が知見を有する行政管理(改革)に係るテーマなど、新たな研修を企画・実施することとする。

##### イ 受託研修

総務省が毎年度公募する職員研修の企画・実施業務に応募し、当該研修業務を受託する。

(3) 普及指導事業

ア 総務省が毎年度公募する「国の行政機関等における情報公開法及び個人情報保護法に係る答申・判決分析の請負」に応募し、当該業務を受託する。

イ 普及指導事業の一環として、公的機関はもとより民間企業をも視野に入れた各種調査、職場研修の受託など新たな事業展開方策について検討し、活動領域の多様化を図る。

(4) 出版事業（公益目的支出計画対象事業）

一般移行法人に義務付けられる「公益目的支出計画」の履行対象事業として継続的に実施する。本事業の実施に当たっては、アンケート結果の分析等を通じて企画編集内容を一層充実させるとともに、広報・宣伝等販売促進活動の積極的な実施に努める。

ア 昨年度に引き続き次のとおり季刊誌を発行する。

- ① 『季刊行政管理研究』（第 146 号～149 号）
- ② 『季報情報公開・個人情報保護』（第 53 号～56 号）
- ③ 『季刊評価クォーターリー』（第 29 号～32 号）

イ 行政の実態及び行政改革等に関する出版物を次のとおり刊行する。

- ① 『行政機構図』（平成 26 年度版）
- ② 『独立行政法人・特殊法人総覧』（平成 26 年度版）
- ③ 『審議会総覧』（平成 26 年度版）

(5) 国際交流等事業（公益目的支出計画対象事業）

一般移行法人に義務付けられる「公益目的支出計画」の履行対象事業の趣旨を踏まえ諸外国の行政管理関係機関等との情報交換を継続的に実施することとし、その一環として、韓国行政研究院（KIPA）との交流を推進するものとする。

正味財産増減予算書

(平成26年4月1日～同27年3月31日まで)

(単位:円)

| 科 目                 | 平成26年度予算額          | 平成25年度予算額          | 増 減               |
|---------------------|--------------------|--------------------|-------------------|
| <b>【一般正味財産増減の部】</b> |                    |                    |                   |
| <b>1 経常増減の部</b>     |                    |                    |                   |
| (1) 経常収入            |                    |                    |                   |
| ①基本財産運用収入           | 6,918,686          | 6,261,632          | 657,054           |
| ②賛助会員会費収入           | 2,815,000          | 2,870,000          | -55,000           |
| ③事業収入               | 78,663,450         | 75,545,955         | 3,117,495         |
| 調査研究事業収入            | 47,000,000         | 45,500,000         | 1,500,000         |
| 研修事業収入              | 10,530,000         | 9,965,000          | 565,000           |
| 普及指導事業収入            | 11,740,433         | 11,000,000         | 740,433           |
| 出版事業収入              | 9,393,017          | 9,080,955          | 312,062           |
| 国際交流等事業収入           | 0                  | 0                  | 0                 |
| ④その他収入              | 43,000             | 14,000             | 29,000            |
| 受取利息                | 3,000              | 4,000              | -1,000            |
| 雑収入                 | 40,000             | 10,000             | 30,000            |
| <b>経常収入計(A)</b>     | <b>88,440,136</b>  | <b>84,691,587</b>  | <b>3,748,549</b>  |
| (2) 経常費用            |                    |                    |                   |
| ①事業費                | 84,293,966         | 87,163,432         | -2,869,466        |
| 調査研究事業費             | 42,870,716         | 42,045,717         | 824,999           |
| 研修事業費               | 15,199,964         | 17,861,527         | -2,661,563        |
| 普及指導事業費             | 8,727,621          | 8,647,845          | 79,776            |
| 出版事業費               | 17,269,405         | 18,558,343         | -1,288,938        |
| 国際交流等事業費            | 226,260            | 50,000             | 176,260           |
| ②管理費                | 21,934,363         | 25,845,747         | -3,911,384        |
| 給与費                 | 10,706,191         | 10,707,631         | -1,440            |
| 福利厚生費               | 1,530,840          | 1,187,677          | 343,163           |
| 諸謝金                 | 870,000            | 990,000            | -120,000          |
| 会議費                 | 42,000             | 56,000             | -14,000           |
| 旅費交通費               | 461,200            | 208,240            | 252,960           |
| 通信運搬費               | 56,260             | 130,310            | -74,050           |
| 消耗品費                | 229,489            | 101,110            | 128,379           |
| 印刷製本費               | 52,000             | 52,000             | 0                 |
| 光熱水道費               | 161,553            | 145,643            | 15,910            |
| 地代・家賃               | 1,356,547          | 1,318,865          | 37,682            |
| 共益費                 | 281,880            | 274,050            | 7,830             |
| 保険料                 | 54,900             | 0                  | 54,900            |
| 雑役務費                | 260,000            | 392,380            | -132,380          |
| 借料及び損料              | 287,344            | 0                  | 287,344           |
| 雑費                  | 440,000            | 650,000            | -210,000          |
| 交際費                 | 50,000             | 50,000             | 0                 |
| 税理士等謝金              | 1,098,600          | 965,000            | 133,600           |
| 租税公課                | 1,460,000          | 1,460,000          | 0                 |
| 支払手数料               | 200,000            | 780,000            | -580,000          |
| 消費税                 | 1,531,300          | 585,000            | 946,300           |
| 減価償却費               | 20,677             | 22,493             | -1,816            |
| 退職給付費用              | 783,582            | 608,623            | 174,959           |
| 退職金                 | 0                  | 5,160,725          | -5,160,725        |
| <b>経常費用計(B)</b>     | <b>106,228,329</b> | <b>113,009,179</b> | <b>-6,780,850</b> |
| <b>当期経常増減額</b>      | <b>-17,788,193</b> | <b>-28,317,592</b> | <b>10,529,399</b> |

| 科 目                 | 平成26年度予算額          | 平成25年度予算額          | 増 減                |
|---------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| <b>2 経常外増減の部</b>    |                    |                    |                    |
| (1) 経常外収入           |                    |                    |                    |
| 経常外収入計              | 0                  | 0                  | 0                  |
| (2) 経常外費用           |                    |                    |                    |
| 雑損                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| 経常外費用計              | 0                  | 0                  | 0                  |
| <b>当期経常外増減額</b>     | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>           |
| 当期一般正味財産増減額         | -17,788,193        | -28,317,592        | 10,529,399         |
| 一般正味財産期首残高          | 292,423,062        | 319,302,837        | -26,879,775        |
| 一般正味財産期末残高          | 274,634,869        | 290,985,245        | -16,350,376        |
| <b>【指定正味財産増減の部】</b> |                    |                    |                    |
| 当期指定正味財産増減額         | 0                  | 0                  | 0                  |
| 指定正味財産期首残高          | 0                  | 0                  | 0                  |
| 指定正味財産期末残高          | 0                  | 0                  | 0                  |
| <b>【正味財産期末残高】</b>   | <b>274,634,869</b> | <b>290,985,245</b> | <b>-16,350,376</b> |

注記

①借り入れ限度額50,000,000円

②平成25年度の一般正味財産期末残高及び26年度の一般正味財産期首残高は、本予算編成時における見込み額である。